

地域から発信する 男女共同参画

千葉県男女共同参画地域
推進員が令和5年度に実施した取り組みについて
ご紹介します。

北総地域

成田市、佐倉市、八街市、富里市、香取市、酒々井町、栄町、神崎町、
多古町、東庄町

地域テーマ：互いに認め合い、思いやりのある地域と家庭

今年度の事業を決めるにあたって、地域推進員が各地域において県や行政のパイプ役となり、男女共同参画を推進していくため、また地域テーマに向かって何をすべきのか話し合いました。地域に向けて何かしら積極的な働きかけをしていかなければの思いから北総地域の各市町を訪問することにしました。

のぼり旗「北総 GOGO パートナー」を掲げ、各市町に行き、周りの環境を感じながら状況報告を聞いたりグループ討議に参加したりし、会議の終わりは一般の方々にパンフレットを配布してきました。中心となり企画してくださった市町の職員さんたちは大変だったと思いますが、毎回あっという間の2時間で、得るものもたくさんありました。

この事業を通じ、今はまだ高いと感じる男女共同参画の山もみんなでいろいろな方面から切り崩し踏み固めていけば、やがて平地になる日も来ると思えました。

多古町：及川 恵子さん

南房総地域

館山市、木更津市、鴨川市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、南房総市、鋸南町
地域テーマ：人として 私らしく あなたらしく
～認め合いと思いやり～

令和5年度も恒例の寸劇事業を関係者共同で実施しました。今年は袖ヶ浦市の昭和中学校、生徒数549名のマンモス校です。寸劇は推進員、県・市町の担当職員、そして先生方にも協力をいただきました。

寸劇に先生が登場すると、生徒たちの歓声で盛り上がりました。寸劇は①家の役割分担②将来の進路③トイレ掃除④デートDVの4場面の構成です。事例の中から男女共同参画の視点で推進員が生徒たちに質問をし、生徒たちが返事のピンクとブルーの紙を一斉に挙げると、会場に花が咲いたようでした。一体感を醸し出す瞬間です。

寸劇事業は男女共同参画の中身を生徒たちにも身近な体験を取り上げ、寸劇で活きた教材として学んでいただける事業です。生徒たちに分かりやすく、面白く、将来にも役立つことを目標に、完成度の高い寸劇事業をつくれるように南房総地域は研鑽しています。

館山市：青木 鉄弘さん

千葉・葛南地域

千葉市、市川市、船橋市、習志野市、市原市、八千代市、浦安市、四街道市

地域テーマ：一人ひとりが輝く多様性社会へ！

今年度は5月にコロナ感染症が5類になり、徐々に世の中の活動がコロナ前に戻りつつではありますがなかなか厳しいものがあります。私たち千葉・葛南地域の活動も、企画としては2事業提案されました。1つ目の事業「ジェンダーの歴史と未来」と題して10月29日に宮腰直子弁護士から基本的な事を切り口を変えて分かりやすく、これまでの経緯を話されて改めてそのような時期があったと思い起こすことが沢山あり、とても良い学習時間を持つことが出来ました。2つ目の事業は、船橋の企業石井食品の石井智康社長に、自らの育休取得の経験も含め、働き方改革等の講演をお願いしており、楽しみにしておりましたが、何分まだ感染症などで、延期となりとても残念ですが、来期には是非とも実現できればと期待しています。

今年度は、全国で唯一男女共同参画条例のない

千葉県でしたが、県議会で「多様性条例」が12月に可決され、1月には施行されました。

私たち地域推進員はまさしくこのことをよく検討し推進しなくてはならないと思います。

習志野市：佐藤 佐知子さん

海匝・山武地域

銚子市、東金市、旭市、匝瑳市、山武市、大網白里市、九十九里町、
芝山町、横芝光町

地域テーマ：地域で広がる笑顔の輪

一つ目の事業は「男女共同参画だより」の発行です。

誰を取材しようかと年度初めには考えるほどの恒例事業となりました。頑張っている人を紹介する事は、私達の思いを紹介する場でもあります。

大勢の方に届ける為に回覧やイベントでの配布、SNSでの発信、二次元コードで感想を募るなどの工夫もしました。

二つ目の事業は平山優子さんによる、「災害時、まっとう動く？」というグループ討議を交えながらの講演です。

普段から正確な情報を得ること、住んでいる地域の特性を知ること、隣り同志で声をかけ合う事など実践していく大切さを学びました。

今、私に出来る事は何なのかを考えて行動していきたいです。

東金市：石川 安子さん

東上総地域

茂原市、勝浦市、いすみ市、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、
長南町、大多喜町、御宿町

地域テーマ：人生ともに楽しく生き生きと

東上総地域では、一年の活動を一匹の亀として活動報告書の表紙に積み重ねてきました。現在15匹の亀が表紙を飾っています。今年の事業のうち一つ目は、「LGBT」に関する勉強会です。Xジェンダーとしてカミングアウトし、講演や相談活動をされている大賀一樹さんをお招きました。「LGBT」という言葉の認知度の急速な拡がりや、「SOGI」（ソジ）という人権を土台とした考え方が今は更に重要な事などを学びました。

二つ目は、NPO法人マドレボニータの吉田紫磨子さんによる「子育て支援」に関する講演会です。産後ケアの重要性や支援の大切さ、地域の中での子育て支援のあり方など考えられる良い機会となりました。これからも、亀の如く「ゆっくり着実に」男女共同参画事業の活動を推進していきたいと思います。

いすみ市：加藤 恵子さん

東葛飾地域

松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市、印西市、白井市

地域テーマ：自分らしく樹つ～勇気をもってチャレンジ～

東葛飾地域はいつも年度初めに個人個人が何をやりたいか案を持ってきてそれを皆で意見を交わして決めていきます。選ばれた案は相手の条件もありすべて実現できるものではないですが、もしダメでも推進員が持ってくる案は皆良くてやることに事欠きません。

一回目の講演は新書「なぜ理系に女性が少ないのか」を読んだ推進員の案で東大教授の横山広美さんにお願いすることが出来ました。

二回目は東大が続き、今 We Change U Tokyoと称しジェンダー平等の意識改革を進めている東大理事、副学長の林香里さんにお願いすることが出来ました。両講演会は東大の柏キャンパスにあるメ

ディアホールで行いました。柏の葉に東大があるので東葛飾地域の地の利を生かすことが出来たと思います。

流山市：柳橋 和郎さん

千葉県男女共同参画地域推進員とは？

男女共同参画社会づくりの推進には、県民一人ひとりの意識を高めることが必要です。そのため、千葉県では県内を6つの地域に分け、それぞれの地域で活動されている方の中から市町村の推薦を受けて、地域推進員として知事が委嘱します。（任期は2年）

地域推進員は地域と市町村・県とのパイプ役となり、各地域の特性を踏まえて、講座・講演会の開催や広報誌の発行などの事業を通じ、地域での男女共同参画の推進を目指しています。活動に関心のある方はお住まいの市町村にお問い合わせください。